

武庫川女子大学 共通教育科目 2026 年度後期月曜 2 限

生活の中の物理学 (Physics in Everyday Phenomena)

真貝寿明

アクセス先

■ 講義は対面で、月曜 2 限（10 時 45 分-12 時 15 分）に行います。

■ Google Classroom クラスコード sfg5ddfp

■ 資料等は Google Classroom にて、その都度配信しますが、一覧性のよいウェブページを用意しますので、適宜利用してください。

<https://www.oit.ac.jp/labs/is/system/shinkai/mukogawa/>

一部のファイルもここにおきます。(著作権に絡むようなファイルは Google Classroom のみ)。



シラバス

科目目的	身の回りに見られる題材から、日常生活の素養となる物理学を習得する。論理的／数理科学的な考え方で自然を眺めたり、応用する力を養う。
到達目標	ものごとのしくみ・背景にある自然法則の理解を通じて、普段の生活をより一層味わい深いものにする。また、数量的な見積りや論理的思考を日常的に行う習慣を身につける。
授業内容	虹はどうしてできるのか、飛行機はなぜ飛べるのか、電子レンジのしくみは、など素朴な疑問を大切に、日常生活の基礎に潜んでいる物理法則や理論を、トピックごとに掘り下げて解説する。
授業内容	聴講する学生のリクエストに応じて話題を選ぶ。トピックの例を記す。 【導入】 富士山山頂からどこまで見えるか。惑星が星座盤にない理由。長さ、時間、重さの基準は何か。 【力学】 雨滴はなぜ無限大の速度にならないのか。ジェットコースターはどこに乗るのが一番怖いのか。ゆで卵の回し方。電車で物を落とすとどうなるか。台風はなぜ反時計回りか。夏目漱石と物理学。 【流体】 飛行機・気球の飛ぶしくみ。船はなぜ浮くか。水時計の設計方法。オリンピック競技と物理学。 【熱】 温度はどこまで下げられるのか。山の上でご飯を炊けるか。エアコン・冷蔵庫のしくみ。エントロピーとは何か。ダイエットとエネルギー保存則。エコな生活。地球温暖化は本当か。 【波】 楽器に潜む物理法則。音と光のドップラー効果。音声データの圧縮とは。色の正体は何か。黒は色か。空はなぜ青いのか。虹が見えるしくみ。RGB 表色。つり橋で歩調を揃える危険性。 【電磁気】 静電気は何ボルトか。携帯がエレベータ内で通じない理由。交流と直流のどちらでも使える電気製品のしくみ。発電の原理。蛍光灯・LED・レーザーのしくみ。家電製品いろいろ（電子レンジ、電磁調理器、IC カード、地上デジタル放送）。 【原子核】 原子核反応とは何か。放射能とは何か。フェルメール絵画の贋作判定。原子力発電所の事故。
準備学習等	適宜、予習課題やレポート課題を提示する。
評価方法	・ミニッツペーパーの提出で 2 点 × 15 = 30 点。 ・レポート（調査報告・意見考察形式）を 3 回（10 月、12 月、1 月）。20 点 + 20 点 + 30 点
出欠確認方法	ミニッツペーパー（感想や質問、簡単な確認クイズなど）を提出
教科書	『日常の「なぜ」に答える物理学』（真貝著、森北出版）
参考書	数研出版編集部編 / 視覚でとらえるフォトサイエンス物理図録 / 数研出版
留意事項	受講者には、自分が不思議に思う現象や疑問など適宜アンケートを実施し、講義する内容を決めます。

担当教員への連絡方法

- ふだんは、大阪工業大学情報科学部（大阪府枚方市）あるいは どこか出張中
- 武庫女では、後期月曜のみ2限と3限に講義あり。
メールアドレス：hisaaki.shinkai@oit.ac.jp あるいは
shinkai@mukogawa-u.ac.jp
- だいたい活動内容はウェブページに
<https://www.oit.ac.jp/labs/is/system/shinkai/>



おまけ 最近の活動（研究以外のアウトリーチ活動）

- 2023 年 8 月 NHK『朝までラニング 相対性理論』出演
 - 2023 年 11 月 『一歩進んだ物理の理解』（朝倉書店、全3巻）共著執筆
 - 2024 年 1 月 日本スペースガード協会関西支部公開講演会「重力波天文学 最近の進展」
 - 2024 年 1 月 早稲田大学エクステンションセンター「ノーベル物理学賞の対象となった理論と観測・実験」4 回講座
 - 2024 年 1 月 TBS ドラマ『不適切にもほどがある！』 タイムマシン資料監修
 - 2024 年 5 月 ニュートン別冊『科学名著図鑑 vol.2』「SF 映画をもっと楽しもう！」再録
 - 2024 年 6 月 数理科学 6 月号 「タイムトラベルの数理」
 - 2024 年 7 月 枚方公園青少年センター 特別講演「ブラックホールを観る、重力波を聴く 身近な物理現象と最先端の物理研究」
 - 2024 年 12 月 『天文文化学の視点』（勉誠社、編集・共著）
 - 2024 年 12 月 ニュートン別冊『相対性理論がよくわかる』
 - 2025 年 4 月 ニュートン別冊『SF は実現可能か？』
 - 2025 年 5 月 EXPO2025 イタリア館 “Research infrastructures shaping the future: driving knowledge and innovation for tomorrow’s communities” パネリスト
 - 2025 年 7 月 企画巡回展『極限時空 ブラックホールと重力波』実行委員長 大阪市立科学館 (7/19-8/31), 明石市立天文科学館 (7/19-9/7), 仙台市天文台 (7/26-10/13), はまぎんこども宇宙科学館 (12/20-1/25)
 - 2025 年 7 月 天文天体物理若手の会・夏の学校（長野）招待講演「一般相対性理論 110 年の概略」
 - 2025 年 8 月 明石市立天文科学館講演会『ブラックホールと重力波 何がどこまでわかったか』
 - 2025 年 8 月 Youtube ScienceTalks TV 出演
 - 2025 年 11 月 朝日カルチャーセンター理科年表 100 周年講座「相対性理論の検証の歴史と重力波天文学」
 - 2026 年 2 月 はびきの市民大学「月に詳しくなろう」講座
 - 2026 年 3 月 皆既日食観望会 @ 阿倍野ハルカス
 - 2026 年 6 月 International Planetarium Society 2026 in Fukuoka Session: “Connecting the latest astronomy researches to public” (Coordinator)
 - 2026 年 7 月 フレーベル館『うごく』出版（執筆協力）
 - 2026 年 7 月 南方熊楠顕彰館「南方熊楠と天文学への関心」展（パネル作成、プラネタリウム作成監修）
 - 2026 年 7 月 日本数学史学会オンライン講座「天文学史の中の日本：和算家の動機を探る」
 - 2026 年 8 月 スタービレジアストロノミーキャンプ (SVAC) 講師 「ブラックホールと重力波」
 - 2026 年 8 月 南方熊楠顕彰館「南方熊楠と天文学への関心」展 公開シンポジウム パネリスト
-
- 2026 年 11 月 『理科年表 2027 年版』（丸善）「重力波」執筆
 - 2026 年 11 月？ 宝島社『眠れなくなる宇宙の探求者のはなし』執筆参加
 - 2027 年 2 月 西宮市宮水学園科学講座「科学史研究からわかる文化のつながり」
 - 2027 年 9 月 四日市大学関孝和数学研究所 SKIM レクチャー「天文暦学の系譜」
 - 2027 年夏 『星を巡る東西の比較文化～天文文化学の可能性（仮）』勉誠出版、編集・執筆
 - 2028 年春 『星空に挟む栞 天文の古典 101（仮）』オーム社、編集・執筆
 - 2028 年夏 『物理学徒の放課後 ひとり静かに 一般相対性理論』裳華房、執筆